

10月4日午後10時23分

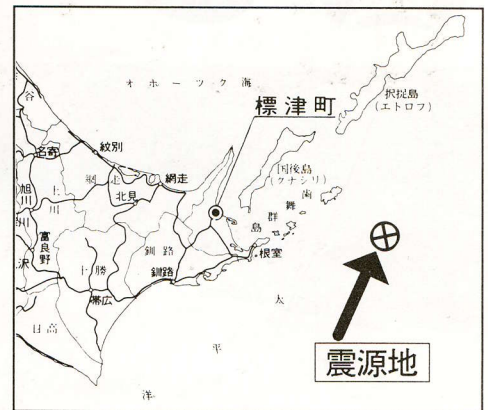
巨大地震 (M8.1)
まちを直撃



地震による道路崩壊（町道茶志骨西7線）

まちを直撃

北海道 東方沖地震



道路・下水道・
漁港・住宅など
大きな被害を受ける

津波 1.1m を確認
沿岸住民が避難

釧路で震度 6
根室で 5

十月四日午後十時二十三分、本道から北関東にかけて強い地震がありました。
この地震のため、本町では住宅や農家の畜舎の一部が破損したほか、公共施設では道路・上水道・下水道・漁港などで大きな被害を受けました。茶志骨地区の六十八世帯では水道管破損により断水となり（十月九日完全復旧）、消防

職員が給水車を出して給水作業に当たり、また、茶志骨パイロット・古多糠地区の一部などで五日の夜中まで停電となりました。
地震後、町では即刻「災害対策本部」を設置。四日午後十時二十八分、津波警報が発令され、町と消防職員が標津漁港で潮位観測に当たり、津波による避難を呼び掛け、沿岸地区の住民が各避難場所へ避難開始。五日午前一時三十五分に 1.1m 程度の津波を確認。津波は標津漁港近くの国道 244 号線手前のふれあい加工体験センターまで達し、同漁港に置いてあった鮭選別タンクなどが散乱するほどでした。
気象台によると、震源地は根室半島の東、約一七〇キロの北緯四三度二分、東経一四七度四〇分で震源の深さは約三〇キロ。地震の規模に当たるマグニチュード（M）は 8.1 と、一九五二年に死者三十三人、負傷者二百八十七人を出した十勝沖地震の M8.2 に次ぐ、過去最大級の地震となりました。この巨大地震の割には、軽傷者だけで済んだ理由として、今年是比较的暖かく、ストーブをたいていなかったことや、地震発生が真夜中ではなかったこと、町民の冷静で迅速な行動などが幸いしたと思われます。

「東方沖地震災害」の被災者の方々に お見舞い申し上げます

このたびの地震により、標津町内におきましても、多くの被害がありました。

町民の皆様におかれましても、大きな損害を受け、また、負傷された方々もおり被災者の方々に謹んでお見舞い申し上げます。

町では地震後、即刻『災害対策本部』を設置し、防災業務に当たり町内沿岸地区に避難勧告を行い、皆様の迅速なる行動により事なきを得たところであります。

町内では道路・上水道・下水道・漁港などの公共施設に被害があり、このうち上水道は復旧したものの、そのほかにつきましても、ただいま、復旧に最大限の努力をしているところです。しかし、完全復旧には相当の期間を要し不便をお掛けすることになりますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

現在もなお余震が続き不安な生活を強いられており、これから寒さも厳しくなることから、今後の地震災害による事故にはご家族ともども、くれぐれもご注意ください。

まずは、被害者の方々に書中をもってお見舞いを申し上げます。

標津町長 小田 桐 四 郎

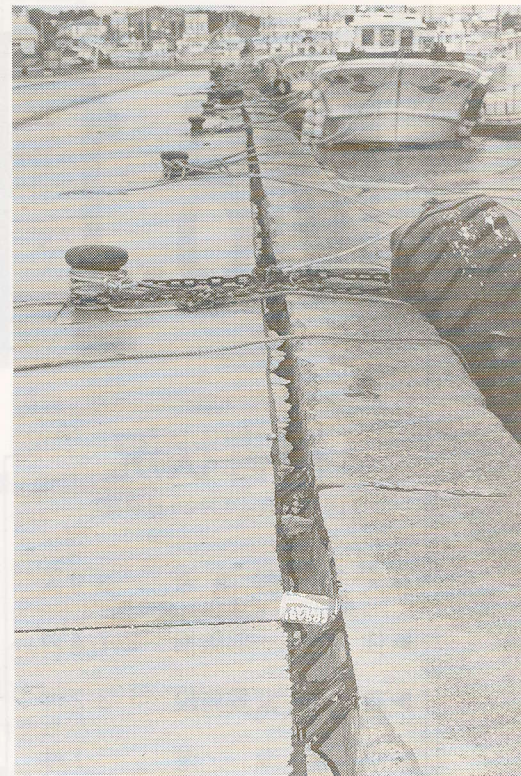
巨大地震が

1952. 3. 4	十勝沖	M8.2
1969. 8. 12	根室東方沖	7.8
1993. 1. 15	釧路沖	7.8
1993. 7. 12	北海道南西沖	7.8
1994. 10. 4	北海道東方沖	8.1

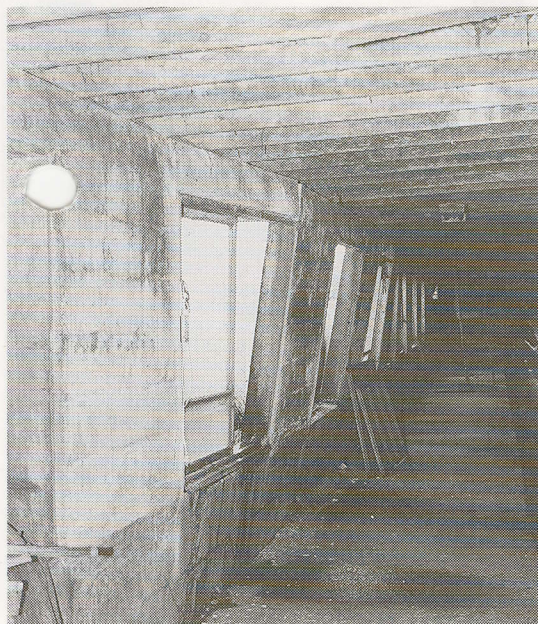




天井と壁が破損（標津漁協・3F大ホール）



岸壁に亀裂が生じ前倒れに
（標津漁港、南防波堤）

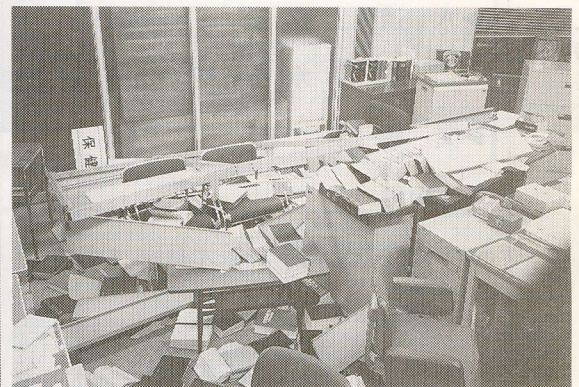


畜舎の壁が傾く（茶志骨）

被害の ようす



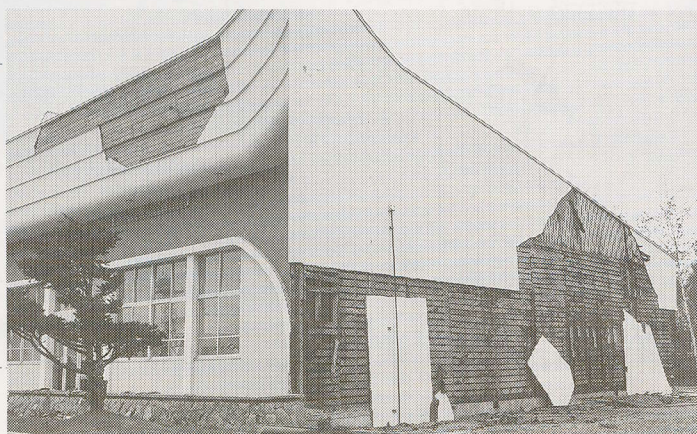
地震後「災害対策本部」を設置



書類が散乱（役場 2F）



液状化現象により道路が陥没
（漁民団地通り）

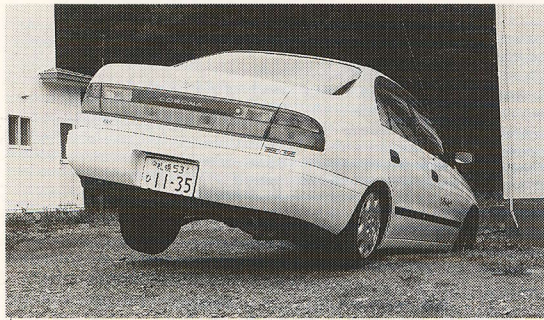


外壁が破損（中央公民館）



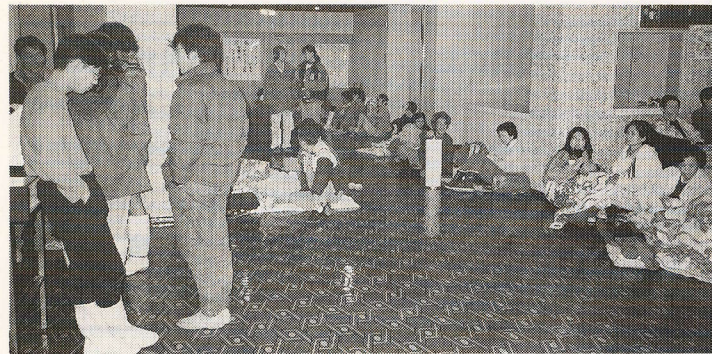
ブロックの塀が倒壊（弥栄町）

地震特集

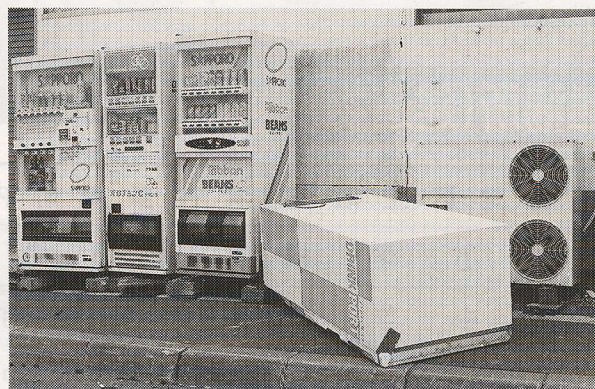


強い揺れに前輪が地面に埋もれた（新川上町）

墓石も全体の約7割が倒壊
（標津霊園）



総合体育館に避難した町民（4日・午後11時30分ごろ）



自動販売機も倒れる（川上町）

東方沖 10月4日
地震 午後10時23分

その時あなたは…

5人の生の声

『この世の終りだと…』

山口サダ子さん（58） 鳩ヶ丘

町、主婦

「寝ていて、びっくりして飛び起きた。揺れがおさまらなくて、逆に段々ひどくなり、立っていられなかった。この世の終りだと思ったほど。居間の茶ダンスが倒れ、食器類が散乱。部屋のタンスも倒れ、戸が開かなくなってしまう、逃げられなくなった。部屋の窓からはだして逃げるのがようやく。停電で真っ暗になり不安でした。地震後は枕元に着替えと懐中電灯を置いて地震に備えています。」

『こんなすごい』

地震は初めて

高橋明さん（75） 川上町、商店経営

「居間の食器類が散乱して、足の踏み場がなかった。地震で電気温水器のネジが取れ、お湯が噴き出し家中水浸しになりパニックに。」

店の床がひび割れ、ガラスの陳列ケースもメチャクチャ、冷蔵庫も倒れるなどの被害。地震後あわてて車で避難場所へと急いだが途中、七十才過ぎのお年寄り三人が寝まき姿で「乗せてくれ！ここに逃げればいいの？」と、恐怖におびえていた。私は乗せられない状況だったので、近くの避難場所を教えるのがようやくだった。今まで75年生きてきたが、こんなにすごい地震は初めてだ。」

『電線が火花を散らし』

恐怖のどん底に

住田靖子さん（31） 緑町、主婦

「家のことよりも命が先と、主人と四つと二つの子供を抱えすぐ外に避難。車に乗ろうとしたが、あまりの揺れのすごさに、ただぼう然と家族四人で車の横に立ちすくむだけ。屋根の軒下がはがれ「バリ・バリッ」と音がした時、まわりの電線が火花を散らし、すぐ停電に。家のすぐそばにある電柱が倒れてくるのでは、地面が裂けて、その中に家族四人とも落ちて、死んでしまうのでは…と思った。結果、私の家は集合煙突が倒れ、その勢いで壁がはがれ、家の中の床が落ち、引越すことになってし

まった。地震後、隣りの人が気になり、声を掛けてみると、中から懐中電灯を持ってきてきたが、ガラスの破片で足を切り、玄関の上り場が血だらけ。みんなで車に乗り病院に向かったが、その後も余震が続く不安でいっぱいでした。」

『ドーンと下から』

突き上げられた

太田真さん（70） 茶志骨、酪農業

「ドーンと、下から突き上げられる音とともにかなり強い横揺れに変わった。鶏卵場が気になり玄関を出ようとしたが、その場で動けなくなった。十勝沖地震（一九五二年）もひどかったが、今回はそれ以上だ。」

『寝まきのまま』

飛び出した

南光雄さん（66） 薫別、無職

「寝まきのまま外に飛び出したら、家のそばにあるトンネル工事の大きな看板がガタガタ音を立て、頭に落ちるのではと…。この地区に今まで住んで初めて避難した。停電も続き、余震もあり不安の中、せめていつごろまでに復旧するかの情報を流してほしかった。」

一時避難場所

ベキシリ山（標 津）	忠 類 墓 地
望ヶ丘公園（標 津）	浜 古 多 糠 神 社
タ ブ 山（茶志骨）	薫 別 川 左 岸 高 台
伊 茶 仁 ふ 化 場	崎 無 異 神 社 裏

避難場所(建造物)

茶 志 骨 地 区 生 活 館	浜 古 多 糠 町 内 会 館
標 津 小 学 校	薫 別 小 中 学 校
標 津 中 学 校	崎 無 異 町 内 会 館
標 津 高 等 学 校	古 多 糠 小 中 学 校
標 津 町 中 央 公 民 館	古 多 糠 生 活 改 善 セ ン タ ー
標 津 町 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	北 標 津 小 中 学 校
標 津 町 総 合 体 育 館	川 北 小 学 校
標 津 町 鳩 ケ 丘 体 育 館	川 北 中 学 校
伊 茶 仁 町 内 会 館	川 北 公 民 館
忠 類 小 学 校	

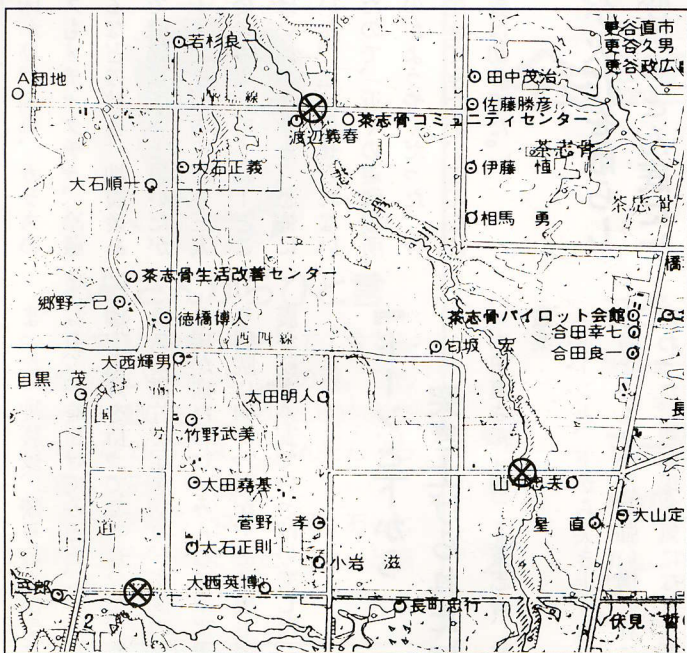
もう一度
「避難場所」
の確認を！

今回の地震による余震は1カ月程度続くとの見方があります。このことから再度津波の恐れがありますので、もう一度避難の場所や避難の際の持ち物について家族で話し合い（例えば、非常食、救急セット、衣類、懐中電灯、携帯ラジオ）をし、確認してください。

避難の心得

- ① 避難の前に火の始末
- ② 避難時の荷物は最小限に
- ③ 留守家族には連絡メモを
- ④ 避難は徒歩で。車やバイクは使用厳禁
- ⑤ お年寄りや子供としつかり手をつないで
- ⑥ 避難場所までは、狭い道、塀ぎわ、川べりを避けて移動する
- ⑦ 必ず指定された避難場所へ

⊗通行止め箇所 〈茶志骨地区〉



町道・通行止めのお知らせ

地震のため、茶志骨地区で左図のとおり、三力所を交通止めにしています。

復旧には相当な時間がかかると思われ、当分の間ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いいたします。
(11月中旬ごろには片側通行可能にする予定です。)

通行止め以外にも路肩の決壊や段差が生じており、また、標津市街でも道路の陥没、マンホールの隆起により通行危険箇所がありますので、通行には十分注意されますようお願いいたします。

復旧につきましては、全力で作業に当たりますので、
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

— 役 場 ・ 建 設 課 —

地震の心得 10か条

1

まずわが身の安全を図れ

けがをしたら火の始末や避難行動に支障がでる。
テーブルなどの下にもぐり身の安全を。



2

すばやく火の始末 (あわてずさわがず冷静に)

日頃から習慣化を。
火元付近の整理整頓を忘れずに。



3

戸を開けて出口を確保

とくに中高層住宅では避難のための
出口の確保が重要。



4

火が出たらすぐ消火

もし火災が発生しても天井に燃え移る前なら初期
消火できる。できれば消火器を設置しておきたい。



5

あわてて外に飛び出さない

屋内の方が比較的安全。身の安全と火の始末を
図ったうえでしばらく様子を見よう。



6

狭い路地やブロック塀には近付かない

屋外にいたらビルや公園などに避難。落下物や
ブロック塀などの倒壊の危険のあるところには近寄らない。



7

山崩れ、がけ崩れ、津波に注意

山間部や海岸付近で地震を感じたら
すぐに安全な場所に避難することが鉄則。



8

避難は徒歩で、荷物は最小限に

自主防災組織などと集団で避難しよう。
荷物を欲げると避難に支障がでるので注意。



9

協力し合って応急救護

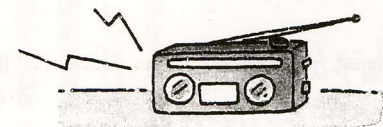
多数の死傷者がでれば医療機関などでの対応が限界に。
みんなで助け合って
応急救護を。



10

正しい情報を聞く。余震を恐れるな

ラジオや市区町村、自主防災組織などから
正しい情報を入手し、適切な行動をとろう。



役場からの お知らせ

地震に伴う住宅排水設備の復旧工事費 の資金貸付(無利子)をいたします

- このたびの地震被災により、住宅の水洗化設備(屋内・屋外)の排水管、排水枡(ます)が浮上、破損、蛇行等により汚水の流れが悪くなり修繕をしなければならぬ方について、その資金を用意することが困難な方には、次のとおり資金の貸付をいたしますのでご希望の方はお申し込みください。
- 貸付額 45万円を限度とします
- 貸付利息 無利子
- 貸付を受けることができる方
 - ・個人の居住用住宅等(併用住宅含む)を所有している方
 - ・水洗便所設置者
 - ・貸付保証人が二人いる方
- 償還の方法 原則として、毎月9千円の償還とします
- 申し込み方法 役場上下水道課へ(個人申込↓町指定業者↓町検査)
- 申し込み期限 11月20日まで
- その他
 - 今回の地震で住宅周辺の地盤が沈下したり汚水枡が浮上したりしている方は、早めに一度必ず町指定業者に排水管の流れの点検の依頼をしてください。

※詳しくは、役場上下水道課(☎2-2131内線227)へ。

役場からの お知らせ

町では、東方沖地震で住宅等に甚大な被害を受けた方に、その被害の状況に応じて町民税・固定資産税・国民健康保険税の減免などの措置をいたします。

～被害者の状況に応じて～

町民税・固定資産税・国民健康保険税を 減免いたします。

詳しくは、役場担当課へお問い合わせください。

- 町民税・固定資産税……………税務課税務係
(内線 116・117・118)
- 国民健康保険税……………福祉保健課保険医療係
(内線 125)

税務署からの お知らせ

今回の地震災害によって被害を受けられた方については、次のような国税の軽減・免除・納税の猶予等を受けることができます。

「申告・納付などの期限の延長」… 平成6年10月4日の北海道東方沖地震により被害を受けられた方については、11月7日(月)まで(被害程度が著しいなどやむを得ない理由があると認められる場合は、12月5日(月)まで)に所轄税務署長へ個別に申請されますと、国税の申告・申請・納付などの期限が最長12月5日(月)まで延長できます。

「所得税の軽減・免除」……………1. 住宅、家財などの損害額が所得金額の10分の1を超えた方、または、災害関連支出が5万円を超えた方は、雑損控除として、その超えた額が平成6年分の所得金額から控除されます。
2. 住宅や家財の半分以上に損害を受け、しかも平成6年分の所得金額が600万円以下の方は、災害減免法の規定により所得金額に応じて、所得税が全額免除あるいは一部軽減されます。

「予定納税額の減額申請」…………… 平成6年分の予定納税をしなければならない方が災害を受けたときは、所轄税務署長へ第2期分の予定納税額の減額を求める申請をすることができます。

「源泉所得税の徴収猶予又は還付… 住宅・家財の半分以上に損害を受け、かつ、平成6年分の所得金額の見積額が600万円以下の方は、災害減免法の規定により源泉所得税の徴収猶予や還付を受けることができます。
の申請」

「納税の猶予の申請」…………… 財産に被害を受けたため税金を一時に納付することができない方は、納期限又は申請から1年以内(事情によっては更に1年)の範囲で納税の猶予が受けられます。

「被災酒類等の救済措置」…………… 酒類、たばこ、又は揮発油(以下「酒類等」という。)製造者の方、又は酒類等販売業者の方が販売のために所持している酒類等が、災害により亡失などした場合には、被災酒類等の所持者の方からの申請に基づき、酒税、たばこ税、又は揮発油税相当額について災害免除法による救済措置を受けることができます。

※なお、軽減・免除については、確定申告で精算することになります。

詳しくは、根室税務署にお問い合わせください。☎01532-3-3261

支庁からの お知らせ

税金(個人事業税・不動産取得税・自動車税など)は、納期限までに納めなければなりません。が、不幸にして、震災、風水害、落雷、火災などの災害にあわれたときには、その災害の状況に応じて、税を免除したり納税を猶予したりする制度があります。

詳しくは、根室支庁税務課へお問い合わせください。☎01532-3-6131

地震災害

調査団が来町

十月四日発生の北海道東方沖地震の被害状況を把握するため、十月十二日を皮切りに国土庁・建設省など十三省庁の政府機関の被害調査団をはじめ、自民党、連合、道議会の調査団が相次いで来町しました。

調査団は標津漁港や標津市街の下水道、町道などの被害状況を視察。町では地震災害復旧に関する陳情書をそれぞれに手渡し、公表された震度以上の被害状況を説明、一日も早い復旧について、国や道にお願いしました。



標津漁港を視察する国土庁などの政府調査団

発泡スチロール箱 製造工場が完成

—標津化成株—
道東の拠点工場に



完成した「標津化成」工場

鐘淵化学工業は道内では恵庭、森に発泡スチロール箱の製造工場を建設しており、本町が道内では三番目の工場となります。道東の拠点工場として事業を進め、将来的には拡張も計画されています。

同工場内で行われた竣工式には、宮田社長や同社関係者、建設に当たった鴻池組関係者、それに小田桐町長ら五十人が出席、今後の同社の発展を祈願しました。

この後の祝賀会で宮田社長は「より良い製品をより早く、地域に愛され、地域に貢献、地域とともに発展する。小さいけれど、エキセレントカンパニー（優良企業）を目指して社員一丸となって努力する」とあいさつ。

大手総合化学メーカー・鐘淵化学工業（株）（本社・大阪）が本町に設立した現地法人「標津化成（株）」（宮田勇代表取締役）は工場の建設を進めていましたが、このほど完成し、十月三日に竣工式が行われました。

小田桐町長は「工場を建設した鐘淵化学工業の大英断に感謝している。人口が減少しているまちだけに、活性化への道が開けた。サケも一本販売から切り身などに変化しており、これからも発泡スチロールの需要はある。今後の同社の発展を期待する」と祝辞を述べました。

アイディア いっぱい 町発明工夫展

町長賞に原田さん
(忠類小4年)

小学生と中学生を対象にアイデアいっぱい作品を募集していた標津町教育研究所（所長木幡一盛、標津中学校長）主催の「第十一回標津町発明・工夫展」の審査発表がこのほど行われました。

応募総数は百五十点。審査基準は、科学的、造形的、商品価値、発明工夫など十一点満点で審査。

町長賞には忠類小四年の原田真帆さんの「黒板コンポ」が選ばれ

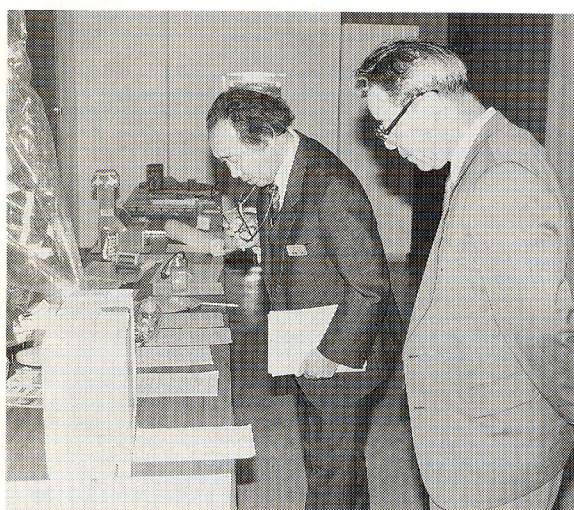
ました。これは磁石で黒板消しが落ちない仕掛けで、黒板の掃除機もついている便利な作品。主な受賞作品は次のとおりです。

(敬称略)

- ▽町長賞 原田真帆（忠類小四年）
- 「黒板コンポ」▽町議会議長賞 田中宏美（標津中一年）「シートベルト子ども補助」▽教育賞 下柘棚聖（薫別中一年）「スパーよくとれるブラシ」▽教育委員長賞 太田亜恵里（忠類小四年）「くるくるティッシュ」▽校長会賞 佐藤淳也（川北中二年）「楽々糸とおし」▽漁協組合長賞 吉田瑞季（忠類小六年）「水不足にはOK」▽農協組合長賞 山形靖憲（標津中一年）「はがき入れ」▽商工会長賞 吉田瑞季

- 「割りばし清潔器」▽信金標津支店長賞 館美幸（標津中一年）「背中がぬれない傘」▽青少年を育てる会長賞 大崎一（標津中一年）「空カントつぶし」

作品を一つひとつ
審査する先生方



1年生全員が独自の ボランティア活動

—標津中学校—

ゴミ清掃、幼児に紙芝居、
はまなす苑など慰問

心豊かな生徒を育てようと、標

津中学校（木幡一盛校長・全校生徒百八十八人）が、ボランティア活動を推進している中、十月十六日に同校の一年生全員が参加して自主的な各種ボランティア活動を行

いました。

同校は十年ほど前からボランティア活動をスタートさせ、平成四年に道ボランティア協会の指定校となり、この指定から具体的に学

年行事として、生徒の自主的なボランティア活動が進められてきました。

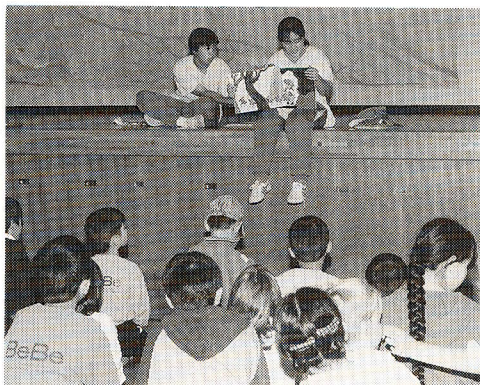
今回の活動は一年生自らが企画、参加を呼び掛け行ったもので、内容は特別養護老人ホームはまなす苑や標津病院の入院患者を慰問、千羽鶴と「長生きしてください」「早く元気になって」と書かれた手作りのメッセージカードを一人ひとりに手渡したほか、一人暮らしのお年寄り宅を訪れて、父母と生徒たちで作ったいもだんごとかぼちゃだんごをプレゼント。同校の

屋体では幼児らを招いて紙芝居やゲームを、また、町内のゴミ清掃も行いました。

木幡校長は「二、三年生もボランティア活動に意欲を見せている。この大地震後にもかかわらず、このような活動を行うことは立派なこと」と話していました。

また、十月六日には同校の生徒十人余りが、地震で図書が散乱し足の踏み場もなくなった中央公民館図書室を訪れ、図書の整理を行うなど、ボランティア精神が着実に高まってきています。

幼児を招き紙芝居



一人暮らしのお年寄り宅に手作りだんごをプレゼント



町内のゴミ清掃

はまなす苑の入所者に「長生きしてね」と、メッセージカードを

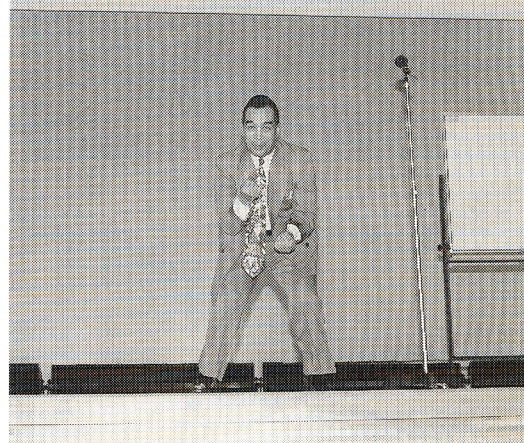


『にこにこ面 幸せを 一神』

ポール牧・講演会

170人が
来場

商工会文化講演会



指パッチンも披露してくれたポールさん

第一線に躍り出ました。

講演ではポールさんが十才の時父が他界し、貧しい家庭に育ち、つらく厳しい当時の模様を振り返り、お金がなくて高校にも行けなく、秋田のお寺に小坊主として修業にでた時、ほかの小坊主たちに集団でひどいじめを受け、当時は死にたいと思った。でも、自分は「いじめない」「ひるまない」と自分に言い聞かせがんだ。今ではそのころいじめられた小坊主に感謝していると……。

最後に、いつもにこにこしていると神様が微笑んでくれる。命があることがあらゆることを可能にすると、「にこにこ面」で幸せを「一神」としました。

十月十二日、町農村環境改善センターで町商工会主催の「ポール牧・講演会」が行われ、会場には地震で落ち着かない状況の中にもかかわらず、百七十人余りの町民が訪れ、ポールさんの笑いをまじえた講演に聞き入っていました。同氏は昭和十六年に北海道天塩郡で生まれ、生家は禅寺で、十才で得度。昭和三十三年、十七才の時に仏教に決別して上京。しかし、世間は厳しく、三十余りの職業を転々としたあと、牧野周一氏に弟子入りし、コメディアンとして歩みだす。付き人など芸能修業を積んだあと、昭和四十三年に故関武志氏とコンビを組んで「コント・ラッキーセブン」を結成。たちまち、人気を博し、お笑い界の

町内から中標津～東京 ～札幌でサケの販売

漁業者自らが売り込みに汗流す

—町消費流通対策協議会—



サケの身おろしや新巻づくりのサービスもあった

中標津町での
サケの販売

販売前から長蛇の列が…



町消費流通対策協議会（標津漁協組合長・鈴木輝英会長）は、七月の結成以後各種の活動を行って

おり、九月二十四日からは毎週土曜日を「標津・魚の日」とし、町商工会駐車場に売店を設置、毎週六百尾以上を売りさばっています。

十月十五日には漁業者約五十人が中標津町内の東武駐車場にサケ二千二百尾を持ち込み、雄三尾で五百円、雌一尾千五百円（以上）で販売。身おろしや新巻づくりのサービスも行い、大変な人気となりました。

また、十九日から六日間、東京・小田急デパートでのフェアにも十

二人が出向き、生サケ、新巻、イクラ、ホタテなどを販売。二十九日には札幌・二条市場でも産地直売をする予定です。

今後は十一月にホタテ感謝祭なども開く予定で、魚の日も毎週続けて行われますので、町民の皆様も是非お越しください。

町内全戸にサケを無料配付

1戸に3尾 標津漁協

標津漁協では、秋サケの町民への還元と消費拡大を目的に、十月三日、町内の全戸にサケの無料配付を行いました。

配付したのは、定置網漁業者を除く二千三百三十五戸で、一戸当たり三尾、総数六千四百五匹という大量の配付となりました。

配付は、各町内会を通じて行われ、朝から秋サケを積んだトラックが町内を走り回りました。

生きのよいサケを受け取った町民は「思わずニッコリ」。



サケを配付する町内会役員

森林の説明を受ける参加者
（望ヶ丘森林公園）



親子で森林の 大切さを学ぶ

森林づくり
ファミリー教室

親子で森林のもっている公益、経済面での様々な機能と具体的な林業行為について、実体験を通して理解してもらおうと、十月二日、望ヶ丘森林公園で町主催の森林（もり）づくりファミリー教室が行われました。

参加したのは二十五人の親子。根室支庁職員からの説明を受けながら、同公園内の森林を見学し、樹名当てクイズや樹齢調査、枝打ちなどを体験したほか、巣箱づくりにも挑戦。参加者は森林について楽しみながら学びました。

久保(義 広)さんちの

はるか

遙 ちゃん

(H5.11.7生)

寿 町 102



☆生まれた時の身長・体重は

身長/46.8cm

体重/2,460g

☆今ではこんなに大きく

なりました。

身長/71.0cm

体重/ 7.5kg



お母さんからひと言

「生まれた時から小さくて、今でも体重が軽いのが少し悩みの種。でもあれだけ動いたら、太れないのも当たり前かな?! 今では、ごはんをもりもり食べて元気いっぱい。

女の子だから、やさしくて、おしとやかに育ってほしいけど、ちょっと無理みたい…。」

フレッシュちゃん

⑦



ばば ふみ
馬場 二美さん (21)

—太平洋石油販売(株)標津給油所勤務—

「お客さんには 笑顔で…」

▷昭和48年中標津町生まれ。AB型、双子座。

▷平成4年標津高校卒業、今年3月に同社へ入社。

▷仕事はスタンドの給油と伝票事務。

「お客さんには笑顔で対応するように心掛けています」と、話す彼女。

▷趣味はバレーボール、スノーボードなどのスポーツ。

「これから、スノーボードのシーズンなので、毎週のように友達とスキー場に行くのが今から楽しみ」とフレッシュな笑顔を見せてくれました。

ロシア語

会話教室

—LESSON 7—

ズドラーストヴィチェ!
(こんにちは)!

今回の東方沖地震は北方四島も甚大な被害を受けたようです。標津町を訪れた人達は大丈夫でしょうか、心配です…。

今月は、家族のことです。

父	アテーツ отец	妻	ジェナー жена
母	マーチ мать	息子	シン сын
夫	ムーシュ муж	娘	ドーチ дочь

成人を迎える皆さんへ 来年1月7日に成人式

標津町教育委員会では、平成七年度成人式を来年一月七日に標津町農村環境改善センターで行う予定です。

平成七年度成人対象者は、昭和四十九年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた方です。

対象者は次の方々ですが、もし誤り(氏名の誤記、脱落など)や記載漏れがありましたらお知らせください。

なお、普段他市町村にお住まいで、当町の成人式に参加を希望される方もご遠慮なくお申し出ください。



本年1月の成人式から

準備の都合もありますので、十一月三十日までに教育委員会社会教育課(☎2-2855)までご連絡ください。

成人式を迎えられる皆さん (10月31日現在)

- ▼新川上町 喜来美佳さん、今野大くん、佐藤いづみさん、山下直人くん、吉田綾子さん、渡辺美穂さん
- ▼若草町 尾村朋美くん、吉原恭子さん
- ▼川上町 大形美奈さん、工藤浩二くん、山崎葉留嘉さん
- ▼曙町 太田由紀さん、佐藤美智さん、忠鉢誠くん、長崎みゆきさん、日吉範幸くん、平井孝則くん
- ▼緑町 酒井正則くん、高桑和博くん
- ▼弥栄町 鎌田誠くん
- ▼栄町 今野尚美さん、後藤亜希子さん、得能光人くん
- ▼本町 安住和人くん、高橋香里さん、富高英和くん、中橋大輔くん、古市大くん
- ▼鳩ヶ丘町 宇佐美愛さん、小野

- ▼由美さん、小林輝雄くん、白勢友美さん、西村知里さん
- ▼双葉町 岩松花恵さん、品川貴之くん、椿緩之くん、本村香織さん
- ▼望ヶ丘町 白井和美さん、大道貴子さん、藤本幸子さん
- ▼桜木町 北村圭一郎くん、渡辺修くん
- ▼川北旭町 木庭有希子さん、志道 学くん、鈴木 潤くん、中川祐志くん
- ▼川北寿町 井関華子さん、木庭尚子さん、林広子さん、平野隆弘くん、古瀬隆行くん
- ▼川北共栄町 小田原亨くん、田中幸一くん、千葉真有美さん
- ▼川北桜ヶ丘町 更谷由美さん
- ▼西北標津 小田原昌行くん
- ▼南川北 栗栖道洋くん
- ▼北標津 行田貴代さん
- ▼住吉町 石黒望美さん、西山和延くん、山本修子さん
- ▼茶志骨 小岩 毅くん、竹野安寿くん
- ▼東茶志骨 山本純子さん
- ▼伊茶仁 田中俊行くん、村山恵美子さん
- ▼忠類 田中清子さん
- ▼東古多糠 山岸淳子さん
- ▼西古多糠 杉本ゆかりさん
- ▼北古多糠 大沼千鶴子さん、草野博之くん

戸籍の窓口から (9月16日～10月15日届出分)

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
川田 賢 吾くん	新川上町	川田 実
工藤 綾 太くん	曙 町	工藤 義 光
佐藤 光ちゃん	上古多糠	佐藤 和 博
福沢 恵美ちゃん	東川北	福沢 壮 吉

おくやみ申し上げます

氏 名	住所	年 齢
川崎 昭一さん	住吉町	67歳

- 北方領土返還運動啓発費として町に——ゼンセン同盟青年委員会(東京都)
- 東方沖地震災害見舞いとして町にタオルを——三井生命保険相互会社釧路支社中標津営業所
- はまなす苑にタオルを——染覚寺

町内の交通事故 10月

()は累計
人身事故 0件(5件)
負傷者 0人(15人)
死亡者 0人(1人)
物損事故 15件(144件)
死亡事故ゼロの日

247日(10/15現在)

人口のうごき

平成6年10月1日現在
()は前月比
人口 6,865人 (±0)
男 3,337人 (+2)
女 3,528人 (-2)
世帯数 2,328世帯(-3)

おやこ劇場

人形劇団ポポロ

百まん回生きたねこ

うたと人形による
エキサイティング・ライブ

■日時/11月10日(木)

開場 午後6時30分

開演 午後7時00分

■会場/標津小学校

■料金/子供(3才～中学生) 500円

(当日 600円)

大人 1,000円

(当日 1,200円)

■お問い合わせ/椎久(☎2-2606)、杉谷(2-3674)へ。

※当日の駐車場は、公民館前と役場恵盟寮前駐車場をご利用ください。

—標津おやこ劇場—

大腸ガン検診を実施します

大腸ガン検診を次のとおり実施します。健康管理のためにも、ぜひ受診されますようご案内します。

■日時 11月30日 9時～

■場所▷農村環境改善センター

…9時～9時30分まで会場受付

▷川北公民館

…13時～13時30分まで会場受付

■検診料金 900円

■対象者 原則として、40才以上の方

(ただし、生理中の方や痔による出血が明らかな方は今回受診できません)

■定員 100人

■申込み・問い合わせ先

役場福祉保健課保健予防係(☎内線135)へ。

看護、介護研修会のご案内

～寝たきりを防ぐために～

看護協会根室支部では、体のしくみを活かした安全で、とても楽な看護、介護の研修会を開催します。この機会にぜひ一緒に学びませんか。

■日時 12月23日 13時～15時

■場所 別海町中央公民館

■講師 札幌麻生脳神経外科病院

看護部長 紙屋克子氏

■申込み・問い合わせ

別海町民保健センター内・北海道看護協会根室支部(☎01537-5-0359)へ。

※申し込み締切12月9日

☆スポーツ情報☆ 11月の行事

■第17回秋季町民卓球大会 **20日** (9時～標津中・体育館)

■少林寺拳法北海道支部設立記念大会 **20日** (13時～標津高・体育館)

■スポーツ少年団レクリエーションカーニバル **27日** (9時～鳩ヶ丘体育館)

健康相談・健診日程表

〈11月分〉

乳幼児

■乳幼児相談

15日(火)〈標津〉

[9時30分～10時30分/農改センター]

※午前の部 10・13カ月児、午後の部 4・7カ月児対象

17日(木)〈川北〉

[13時30分～14時30分/川北公民館]

※4・7・10・13カ月児対象

■歯ピカ教室

7日(月)・9日(水) [9時30分～10時30分、13時30分～14時30分/農改センター]

妊婦

■ママスクール

4・11日(金)

[13時～15時/農改センター]

成人

■糖尿病健康相談(予約制)

16日(水)

[10時～16時/役場相談室]

■一般健康相談

7日(月)

[10時～11時30分/薫別集落センター・13時30分～14時/崎無異]

28日(月)

[13時～16時/役場相談室]

〈12月分〉

■歯ピカ教室

7日(水) 9日(金) [9時30分～10時30分・13時30分～14時30分/農改センター]

■一般健康相談

7日(水)

[13時30分～15時/茶志骨パイロット会館]

※農改センター…農村環境改善センターの略

ごみの収集日

曜 日	一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有 料〉	不燃物収集日 (無 料)
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	11月10日・11月24日 12月8日 (木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・桜木町・住吉町・東浜町	11月11日・11月25日 12月9日 (金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	11月9日・11月26日 (水) (土) 12月7日(水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

情報 BOX

役場の☎は
2-2131 (代表)

11月11日～17日は 税を知る週間です

「この社会あなたの税が生きている」をスローガンに11月11日から17日を「税を知る週間」とし、今年も広く国民の皆さんに税の意義や役割を正しく理解し、考えていただけるよう各種行事を幅広く行います。

■主な行事の内容 税のなんでも相談・税金クイズなど

※詳しくは、根室税務署 (☎01532-3-3261)へ。

年末調整・決算説明会が 開催されます

本年度も申告事務の円滑化を図るため、次のとおり説明会を開催します。

1. 個人(青色・白色)事業者に対する年末調整・決算説明会

■営産業

▷日時 11月29日・10時～12時

▷場所 標津町役場2F 集会室

■漁業

▷日時 11月29日・14時～16時

▷場所 同上

2. 会社、官公庁に対する年末調整説明会

▷日時 12月1日・14時～16時

▷場所 標津町商工会

詳しくは根室税務署へ。

身障者等の高速道路 利用料金割引について

10月1日より、身体障害者等の高速道路利用料金割引対象者が拡大されました。

利用料金割引証は役場で交付しています。

※詳しくは、役場福祉保健課社会福祉係 (☎内線137) まで。

郵便局からの お知らせ

～お年玉年賀はがき11月1日発売～

“とどわら太鼓 25周年記念”

釧根郷土 フェスティバル 標津で開催

～多数のご来場を
お待ちしております～

本町の郷土芸能「しべつとどわら太鼓」が今年で25周年を迎えました。

これを記念して釧根管内の各太鼓などが参加する第3回釧根郷土芸能フェスティバルが次のとおり本町で開催されます。

壮大な太鼓演奏をお楽しみください。

■日時

11月12日(土)

開場 17時30分

開演 18時00分

■場所 町農村環境改善センター

お早めにお求めください。寄付金つき年賀はがきの益金は恵まれない方々に贈られます。ご協力お願いします。

～全国「標津産サケ」をゆうパックで送ってみませんか～

■郵便局では、標津漁協とタイアップし、毎週土曜日の午後2時より標津商工会前駐車場を会場に「標津産サケ」の地方発送を行っています。

11月からはホタテも加わりさらに品数を揃えております。11月末日まで実施していますので、地元特産品を遠く離れた親戚、友人、知人へ贈ってみてはいかがでしょうか。きっとすばらしい贈り物となるでしょう。



演奏に熱が入る“しべつとどわら太鼓”

■主催 釧根郷土芸能フェスティバル
実行委員会

■入場料 前売券…一般 800円(中学生以下と65才以上は無料)
当日 1,000円

■前売券発売所

・役場総務課 住田、・農村環境改善センター 鈴木、・中央公民館、・川北公民館

※当日はイスがありません。必ず座布団を持参してください。

11月9日は 「119番」の日です

▶119番の正しい通報の仕方

◎何が起きたのかははっきり伝えてください。

「火事です」「救急です」

●火災の場合

住所・氏名・目標、そしてどこから火が出たかをはっきり伝えてください。

●救急の場合

住所・氏名・目標などははっきり伝えてください。急病または交通事故など事故種別と負傷者の容態や人数をはっきり伝えてください。 — 標津消防署 —



大垣 隆さん

(緑 町)

=役場勤務=

ま ち の 声

103

生まれ育ってからずっと標津町に住んでいますので、他の町のこととはよく知りませんが、標津町は小さい頃から『サケのまち』、『産業はサケ』と思っていました。そして私もサケにかかわって生活してきました。

幼稚園に通っていた頃、私は薫別に叔母がいるので、よく秋になると薫別川にサケを見に行きました。今はこの時よりはいませんが、薫別川がまるで生きているようにサケがウヨウヨいまして、幼少の私でも川に入ってさわれるくらいで、さわろうとして川に落ち、び

『サケのまち 標津と私』

しゅぬれになったことを覚えています。

小学生の頃は、給食のおかずに出てきたサケポーションは、私の大好物でした。私は昔から一人で二、三個食べたものでした。サケポーションはとても美味かったので、また食べて見たいと思います。

高校生の時にはアルバイトで漁組の加工場に行ったこと（ひりま

す。最初は気楽な感じで臨みましたが、大変な重労働にびっくり。サケのメヅン取りでは、顔から足まで体中サケの血だらけになり、箱詰め時には腰が痛いうえに、ネトネトしたサケの体液にはさすがに私も参りました。私は初めてサケを扱っている漁組の人々や、漁師さんの苦勞を少し知りました。また高校三年生の時にサーモン科学館が完成したので早速見学に行きました。館内にはサケだけではなく、いろいろな種類の魚貝類や、この辺では見られない魚などがおり、サケの一生やサケの調理方法がわかる展示物などがあり感動しました。また展望塔から見える景色もきれいでした。

私は現在役場に在職しています。が、サケをデザインした街灯、歩道や、サーモンパーク、サーモン橋のように私が思っていた以上に『サケにこだわった』まちづくり『が進められていました。私はこの町に愛着を持っており、これからもサケを基幹産業として発展してほしいです。

私もサケのようにたくましく、このまちのためになることをしていきたいです。

※次の「まちの声」は望ヶ丘町の嵯名久美子さんです。

町長の動静

9月21日～10月20日

- ▽9月21日(東京・林野庁)
標津営林署存続陳情
- ▽10月1日(根室市)
山口総務庁長官への陳情
- ▽2日(町内)
森林づくりファミリースクール
- ▽3日(町内)
標津化成工場(株)竣工式・祝賀会
- ▽5日(町内)
北海道東方沖地震災害対策本部設置
- ▽7日(中標津)
「改革」地震災害調査対応
- ▽8日(中標津)
社会党地震災害調査対応
- ▽9日(尾岱沼)
衆議院沖縄・北海道特別委員会
地震災害調査対応
- ▽10日(町内)
- ▽12日(町内)
中央省庁地震担当官地震災害調査対応
- ▽13日(町内)
臨時町議会(地震被害状況説明、災害復旧費補正予算)、自民党災害対策特別委員会地震災害調査対応、根室支庁へ災害状況報告(根室市)
- ▽14日(釧路市)
釧路開発建設部長、釧路土木現業所へ災害状況報告
- ▽15日(町内)
水産庁石川次長地震被災地視察対応、道議会総務委員会地震災害調査対応
- ▽17日(東京・運輸省ほか)
忠類海岸浸食対策事業(運輸海岸)促進陳情

—以上・主なもの—

編集の窓

▷今回の地震のすごさにはびっくり。地震ですぐ外に飛び出すと、電信柱や家がグラグラ、異常なまでの揺れ、地割れでも起きそうな激しさ。とにかく立っているのがようやくで、ただ、ぼう然。この時人間は、はかない存在だとつくづく思いました。▷最近空を見ると度々地震雲を見かけ、「また、大きい地震が来るぞ」という人もいますが、地震の時は落ち着いて行動することだと思います。あわてると二次災害につながってしまいます。▷今回の大地震を教訓にして、少しでも被害をなくすように、普段から天災に備えたいものです。 (ひ)